

報 第 29 号

令和 5 年 9 月 4 日提出

公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況について

公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況を説明する書類（令和4年度決算並びに令和5年度事業計画及び予算）を作成したので報告する。

熊本市長 大西 一 史

経営状況を説明する書類

第1 令和4年度決算

1 貸借対照表（令和5年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	38,531,437	流動負債	20,720,584
現金預金	36,095,845	未払金	19,332,035
未収金	2,100,200	預り金	110,077
前払費用	335,392	賞与引当金	1,278,472
固定資産	412,016,149	固定負債	3,514,082
基本財産	50,000,000	退職給付引当金	3,514,082
特定資産	359,811,849	正味財産	426,312,920
その他固定資産	2,204,300	指定正味財産	56,813,898
		一般正味財産	369,499,022
合 計	450,547,586	合 計	450,547,586

2 正味財産増減計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

公益目的事業会計

（収入）

（単位：円）

大科目	中科目	金額	説明
経常収益			
基本財産運用益		11,000	
	基本財産受取利息	11,000	基本財産預金利息
特定資産運用益		2,700	
	特定資産受取利息	2,700	特定資産預金利息
受取会費		4,637,000	
	受取会費	4,637,000	民間事業者等の賛助 会員からの受取会費
受取負担金		40,736,424	
	受取事業費負担金	33,746,000	行政会員からの事業 費負担金
	受取運営費負担金	6,990,424	行政会員からの運営 費負担金
受取補助金		2,100,200	
	受取補助金	2,100,200	育水の森の間伐等に 係る県等補助金
受取寄付金		58,391	
	受取寄付金	0	
	募金収益	58,391	募金箱による収益
雑収益		2,142,794	
	間伐材売却益	2,142,794	育水の森活用事業に 伴う間伐材収益
経常収益計		49,688,509	
一般正味財産期首残高		324,853,363	
指定正味財産期首残高		54,379,971	
受取寄付金		2,433,927	
合計		431,355,770	

(支出)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 費 用			
事業費		53,024,485	
	人件費	18,958,172	職員等の給与等
	事業費	34,066,313	地下水環境調査研究 事業 6,055,842 地下水質保全対策事 業 2,530,453 地下水涵 ^{かん} 養推進事業 16,753,363 地下水採取・使用適 正化推進事業 8,726,655
経 常 費 用 計		53,024,485	
一般正味財産期末残高		321,517,387	
指定正味財産期末残高		56,813,898	
合 計		431,355,770	

法人会計

(収入)

(単位:円)

大科目	中科目	金額	説明
経常収益			
特定資産運用益		5,226	
	特定資産受取利息	5,226	特定資産預金利息
受取負担金		5,889,576	
	受取運営費負担金	5,889,576	行政会員からの運営費負担金
雑収益		1,856,830	
	雑収益	88,957	普通預金利息等
	間伐材売却益	1,767,873	育水の森活用事業に伴う間伐材収益
経常収益計		7,751,632	
一般正味財産期首残高		47,981,635	
合計		55,733,267	

(支出)

(単位:円)

大科目	中科目	金額	説明
経常費用			
管理費		7,751,632	
	人件費	4,971,664	職員等の給与等
	管理費	2,779,968	賃借料、通信運搬費、租税公課等
経常費用計		7,751,632	
一般正味財産期末残高		47,981,635	
合計		55,733,267	

3 事業実績

(1) 地下水環境調査研究事業

ア 地下水環境の現況把握のための調査研究

(ア) データベース拡充

a 地下水位及び水質データの収集・蓄積

(イ) 地下水流動メカニズム解明のための調査・研究

a 令和3年度の水収支及び涵養量の推計

b 江津湖湧水量調査

c 育水の森涵養量調査

d 江津湖湧水量データ解析

e 熊本地域の地下水の持続性確保に向けた研究

(ウ) 新規事業に対する基礎調査

a 湛^{たん}水事業に係る基礎調査

イ 地下水管理手法の検討

(ア) 有識者による熊本地域の地下水保全対策等の審議・検討

a アドバイザー会議の開催（1月12日）

(2) 地下水質保全対策事業

ア 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(ア) 硝酸性窒素濃度シミュレーションモデル事業

a 水道水源の水質調査事業 15か所（平成25年度～）

(イ) 市町村ごとの硝酸性窒素削減計画策定及び対策実施のための協力

a 熊本県や関係市町村と連携した地下水保全対策の情報収集

イ 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

(ア) 施肥の適正化の推進

a 土壌診断助成（合志市 115件）

b 水質保全に寄与する堆肥の活用調査

(a) 地下水質保全対策を目的とする熊本市東部堆肥センターの堆肥を 活用した湛水協力農家によるモニター調査の実施

(イ) 地下水質保全に寄与する農産物の流通等推進

(3) 地下水涵養推進事業

ア 農林業等と連携した地下水涵養対策事業の推進

(ア) 涵養域における水田の保全

a 水田オーナー制度事業

(a) 大津町真木地区において実施（9企業・団体、6個人）

(イ) 涵養域産農畜産物のブランド化推進

a 「地下水を育む米」の購入仲介 4, 815kg

b ウォーターオフセットの広報啓発

(a) you+youくまもと農畜産物市場にて賛同商品のPR販売会を開催

(b) 「くまもと地下水財団10周年記念シンポジウム」参加者アンケートの当選者に賛同商品をプレゼント

(c) 「水道フェスタ2022くまもと」でのパネル展示及びブース来場者に「地下水を育む米」をプレゼント

(d) 「#熊本の水2023」ハッシュタグキャンペーンの当選者に賛同商品をプレゼント

(e) 賛同商品の消費拡大に向けた広報活動を支援

(ウ) 水源涵養林等の整備・活用

a 財団所有の水源涵養林「育水の森」の間伐等 4.2ha

(エ) 湛水事業の拡大

a 冬期湛水事業 32.4ha（推定涵養量：228.7万 m^3 ）（11月～3月）

(a) 大津町真木地区 9.7ha

(b) 大津町矢護川地区 4.4ha

(c) 西原村小野・滝地区 5.3ha

(d) 西原村葛目地区 2.4ha

(e) 御船町南田代第3地区 1.7ha

(f) 御船町南田代第4地区 1.5ha

(g) 益城町津森地区 4.5ha

(h) 甲佐町目野地区 2.9ha

イ 地下水保全施設の設置推進による地下水涵養対策事業の推進

(ア) 地下水保全施設の設置助成と普及促進

- a 雨水浸透ます及び雨水貯留タンク設置推進補助事業を実施する市町村への助成

区 分	事業量	助成金額
雨水浸透ます設置助成事業	3市町村 9基	90,000円
雨水貯留タンク設置助成事業	6市町村 11基	600,000円

(イ) 地下水採取・使用適正化推進事業

ア 地下水保全活動の推進

(1) 魅力あるくまもとの地下水の情報発信

- a くまもとの地下水情報のPR活動
- (a) 第4回アジア・太平洋水サミット分科会及び公式サイドイベントに発表者及びパネリストとして参加（4月24日）
 - (b) 蔦屋書店熊本三年坂に水の書籍コーナー設置及びパネル展示（9月18日～10月10日）
 - (c) 財団Instagram開設（12月9日）
 - (d) 蔦屋書店熊本三年坂にて高校生と熊本城おもてなし武将隊によるトークショー開催（12月10日）
 - (e) 「#熊本の水2023」ハッシュタグキャンペーン（1月25日～3月5日）
 - (f) 「熊本の水への思いメッセージ」制作・発行（3月17日）
- b メディアを活用した情報発信等
- (a) テレビ番組等による広報
 - (b) 熊本日日新聞
 - ・第4回アジア・太平洋水サミット分科会及び公式サイドイベント（4月25日）
 - ・水田オーナー制度田植え（6月7日）
 - ・地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び認定書交付式（7月30日）
 - ・「くまもと地下水財団10周年記念シンポジウム」開催（9月18日）

- ・令和4年度地下水保全顕彰制度認定企業・団体の紹介(3月19日)
- (c) くまもと経済(7月号、8月号、9月号、11月号、12月号)
- (d) くまにちすぱいず(4月)及びくまにちキャロット(3月)
- (e) リビング熊本(9月、11月、2月)
- c 「くまもと地下水財団10周年記念シンポジウム」開催(10月22日)
- d 「くまもと地下水財団10周年記念誌」制作
- e 財団の認知度向上に向けた広報活動
- (イ) 地下水保全意識の向上
 - a 地下水保全顕彰制度の実施
 - (a) 地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び令和3年度認定書交付式(7月28日)
 - (b) 令和4年度募集(8月1日～11月11日、5企業・団体が応募)
 - (c) 令和4年度地下水保全顕彰委員会(1月18日、ゴールド1企業、シルバー3企業・団体、ブロンズ1企業を選定)
 - b 育水会の充実
 - (a) キッズ・学生会員会報誌「地下水倶楽部」発行(6月6日)
 - (b) 財団会報誌(「くまもと地下水財団10周年記念シンポジウム」特集号)発行(11月22日)
 - (c) 「くまもと地下水財団10周年記念誌」配布(11月22日)
 - (d) 賛助会会員向け勉強会開催(2月28日)
 - (e) 財団会報誌発行(3月24日)
 - (f) 「熊本の水への思いメッセージ」配布(3月24日)
 - c 次世代人材育成活動
 - (a) ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」参加
 - (b) ユース水フォーラムくまもとメンバー座談会開催(8月4日)
 - (c) 水を巡る旅をみんなでつくるワークショップ開催(1月8日)
 - (d) 水を巡る旅をみんなでつくるバスツアー開催(3月11日)
- (ウ) 水環境教育・啓発活動の推進
 - a 出前講座

(a) 熊本市立出水中学校（9月28日）

b 地下水の勉強会

(a) 熊本大学地域社会分析演習（WEB開催）（11月11日）

(b) 冬期湛水事業の拡大に向けた農家向け勉強会

・ 大津町矢護川地区農家14名（12月11日）

・ 西原村小野・滝地区農家16名（1月24日）

c 啓発活動等

(a) 「水の学び舎 in イオンモール熊本」にてワークショップ開催
（11月12日～13日）

(b) 「水道フェスタ2022くまもと」へのブース出展（11月26日）

イ 地下水の適正利用の推進

(ア) 節水活動推進（県、市町村、水関連団体、企業等と連携した節水啓発活動を推進）

a 熊本市主催節水パレードに参加（7月2日）

(イ) 量水器等の設置助成及び普及推進

区 分	事業量	助成金額
量水器	2件 2基	300,000円

第2 令和5年度事業計画

1 地下水環境調査研究事業

熊本地域の地下水の水位や水質、地下水流道などの地下水の現状の「見える化」と地下水保全対策効果の「見える化」に向けた取組を推進する。

- (1) 地下水環境の現況把握のための調査研究
- (2) 地下水管理手法の検討

2 地下水質保全対策事業

水質悪化の原因解明と対策の支援を行うなど、安心安全な地下水を守り抜くための取組を推進する。

- (1) 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援
- (2) 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

3 地下水涵養推進事業

持続可能な地下水利用のために、水田での湛水や水源涵養林の適切な管理等、農林業と連携した地下水涵養対策を進めるなど、地下水量を保全する取組を推進する。

また、都市部での涵養対策として、雨水浸透ます等の設置補助を行う市町村に対して助成を実施する。

- (1) 農林業等と連携した地下水涵養対策事業の推進
- (2) 地下水保全施設の設置推進による地下水涵養対策事業の推進

4 地下水採取・使用適正化推進事業

熊本地域の地下水について多くの方々に興味・関心を持っていただけるような機会を提供するとともに、地下水保全顕彰制度の実施などを通じて地下水保全の輪を広げる取組を推進する。

- (1) 地下水保全活動の推進
- (2) 地下水の適正利用の推進

第3 令和5年度予算

公益目的事業会計

(収入)

(単位：千円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 収 益			
基本財産運用益		11	
	基本財産受取利息	11	基本財産預金利息
特定資産運用益		2	
	特定資産受取利息	2	特定資産預金利息
受 取 会 費		4,640	
	受取会費	4,640	民間事業者等の賛助 会員からの会費
受 取 負 担 金		46,070	
	受取事業費負担金	33,435	行政会員からの事業 費負担金
	受取運営費負担金	12,635	行政会員からの運営 費負担金
受 取 補 助 金		0	
	受取補助金	0	
受 取 寄 付 金		1,653	
	受取寄付金	1,643	民間事業者等からの 寄付金
	募金収益	10	募金箱による収益
雑 収 益		0	
	間伐材売却益	0	
経 常 収 益 計		52,376	
一般正味財産期首残高		321,517	
指定正味財産期首残高		56,814	
合 計		430,707	

(支出)

(単位：千円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 費 用			
事業費		59,112	
	人件費	20,791	職員等の給与等
	事業費	38,321	地下水環境調査研究 事業 5,149 地下水質保全対策事 業 2,486 地下水涵養推進事業 21,982 地下水採取・使用適 正化推進事業 8,704
経 常 費 用 計		59,112	
一般正味財産期末残高		314,781	
指定正味財産期末残高		56,814	
合 計		430,707	

法人会計

(収入)

(単位：千円)

大科目	中科目	金額	説明
経常収益			
特定資産運用益		5	
	特定資産受取利息	5	特定資産預金利息
受取負担金		8,025	
	受取運営費負担金	8,025	行政会員からの運営費負担金
雑収益		1	
	雑収益	1	普通預金利息等
	間伐材売却益	0	
経常収益計		8,031	
一般正味財産期首残高		47,982	
合計		56,013	

(支出)

(単位：千円)

大科目	中科目	金額	説明
経常費用			
管理費		8,031	
	人件費	5,389	職員等の給与等
	管理費	2,642	賃借料、通信運搬費、租税公課等
経常費用計		8,031	
一般正味財産期末残高		47,982	
合計		56,013	

(提出理由)

公益財団法人くまもと地下水財団は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第221条第3項の法人に該当するので、同法第243条の3第2項の規定に基づき、

その経営状況について報告するものである。